

## 「自らの殻をやぶる」

スイッチON！！千歳会もたくさんの仲間達を迎え、殻を破る時期にきました。  
成長からとどまる人、他人の成長の足を引っ張る人、成長を望む人、変化を楽しむ人、たくさん角度が違う仲間が増えます。

しかし、価値観が重要で、会社にとっての価値観とは何かを考える時期に来ていると思います。

さて、  
「旅の恥はかき捨て」ということわざがあるように、私たちは旅先では知人もいないし、長くとどまるわけでもないので、普段ならしないような恥ずかしい言動も平気でやってしまうという事があります。

実は、これは人生においてもいえる事であり、今の自分は時間が立てば、他人と同じなのです。  
つまり、恐れずにもっと大胆に恥をかきなさいということです。

失敗し、笑われ、あきれられ、バカにされるかもしれません。  
しかし、そのような体験はすぐ過去の記憶データに変わります。  
「恥ずかしい自分」は、過ぎ去った自分のイメージであり、正確にはもう自分とは違います。

脳はすぐに新しいイメージ、別のイメージに修正されるでしょう。  
そして、今の自分には失敗して得た「経験」や「学び」「気づき」が残っていきます。

そしてそれはもう新しい自分なのです。  
ところが、ほとんどの人は「過去の自分」も自分だと思っているので「自分」の殻を破れないのです。  
ぜひ、皆さんも過去の自分の殻を破り、新しい「自分」を手に入れて下さい。

千歳会もどんどん進化しステージを変えています。  
新たな施設、仲間が迎えられ、ステージごとに形をかえて変化しています。

自分の殻を旧体制で留めることで、苦しくなる。  
早く気づくことで、進化できる場面はたくさんあると思います。  
取り残されることで、苦しくなる。  
他責になることで仲間の協力を得られなくなる。  
決して、成長したい仲間の足だけは引っ張ってほしくない。「よりよい人生を豊かにする」は他人ではなく自分が強く求めること。  
ただ、求める舞台が違うなかで、音楽のジャンルが違う中で、違うダンスを踊るのは足を引っ張ることだと思う。

その先は、あなたはわかってるはず。  
貢献とは何かを再度、事象に惑わされず、誇りある先人になってもらいたい。  
共に成長していきましょう！！



フェイスブック始めました。  
お友達申請お待ちしております。

社会福祉法人 千歳会  
理事長 左 敬真

